

令和5年太宰府市議会第3回（9月）定例会 議事日程

《第3日》

令和5年9月7日（木）午前10時開議

日程第1 | 再開宣告
一般質問 | (下記、一般質問者及び質問項目一覧表のとおり)
散会宣告 | 記

一般質問者及び質問項目一覧表

順位	質問者 【議席番号】	質問項目
1	堀 剛 【10】	<p>1 本市の内部統制環境について (1) 組織マネジメントの観点から内部統制の整備・運用の改善について市長、副市長の所見を伺う。 (2) 内部統制の新たな体制整備が必要であるとするが市の見解を伺う。 (3) 監査委員制度の機能強化を図るべきとするが市の見解を伺う。</p> <p>2 本市の地域課題解決の取り組みについて 本市の地域課題解決の取り組みについて、安全・安心のまちづくりの観点から4点伺う。 (1) 本市の高齢社会に対する行政サービスの拡充について伺う。 (2) 地域公共交通の情勢についてどのように事業計画を推進されるのか伺う。 (3) 自治会連携について市の課題認識を伺う。 (4) 本市の地域課題の情勢と課題解決に向けた取り組みの推進について市長の所見を伺う。</p>
2	長谷川 公成 【16】	<p>1 青山地区へのまほろば号の乗り入れについて 本市でまほろば号の延伸が予定されているのは承知している。現在まほろば号が通っていない青山地区への乗り入れについて3点伺う。 (1) まほろば号の延伸協議の際に青山地区については協議されなかったのか。 (2) 現在まほろば号バス停と重複している西鉄バス既存路線バス停の利用状況について (3) 高雄回りを青山地区に延伸すべきとするが市の見解を伺う。</p> <p>2 安全安心な通学路について 高雄台団地上り口交差点の横断歩道設置要望を幾度となく行ってきたが、現在でも実現に至っていない。毎年小学校の入学式後、新入生の保護者に横断歩道はできないのかと尋ねられるが申し訳ない気持ちで条件が合わず設置は無理だと伝えている。しかし、各所でグリーンに塗られた路側帯を目にすることから、この路側帯のカラー舗装について2点伺う。</p>

2	<p>長谷川 公成 【16】</p>	<p>(1) 設置条件や許可について (2) 横断歩道との違いについて</p> <p>3 高尾川の改修工事について この件についてはこれまで幾度となく質問してきたが、下流域を管理する福岡県や筑紫野市との調整、協議が必要と答弁されてきた。その後の進捗状況を伺う。</p>
3	<p>徳 永 洋 介 【8】</p>	<p>1 本市の学校教育の課題と方向性について (1) 民間スポーツクラブによる水泳授業の課題と方向性について伺う。 (2) 部活動の地域移行の課題と方向性について伺う。 (3) 本市の学校現場における「働き方改革」の課題と方向性について伺う。</p>
4	<p>タコスキッド 【1】</p>	<p>1 防災は市の責任か自己責任か (1) インクルーシブ防災についての市長の見解を伺う。 (2) 自主避難所開設の際、避難者へ備蓄品の提供を要望したいが市長の見解を伺う。 (3) 防災事業の予算を拡充するために積極的に行財政改革を行う考えがあるか市長の見解を伺う。</p> <p>2 本市のプロポーザル（企画競争）入札は透明性・公平性が守られているか (1) 本市のプロポーザル入札が公募型プロポーザルの形をした実質的随意契約となることを危惧しているが、そうならないための対策を伺う。 (2) より多くの応募の中から選定すべきだと思われるが、募集期間や募集方法の現状と課題を伺う。</p> <p>3 梅プロジェクトについて (1) 太宰府市は梅の実の生産に適しているのか疑問がある。収穫量や効能などの成分で他市町村を上回るデータはあるのか等本市の梅の特徴について伺う。 (2) 梅プロジェクトにより、本市の経済税収効果の飛躍的向上を目指すところだが、梅プロジェクトによる税収効果の現状と最終的な目標金額を伺う。</p>
5	<p>木 村 彰 人 【7】</p>	<p>1 政策立案の貴重な情報源である「市民意識調査」の活用について 本市が毎年実施している「市民意識調査」の主な目的は、市民の意見やニーズを把握することにより、政策立案への情報を提供するとともに、実施した政策の効果を評価することである。そこで、「市民意識調査」の活用に関して3点伺う。 (1) 「市民意識調査」の分析結果を、どのような方法や手順で政策立案に活かしているのか (2) 今回の調査・分析結果から導かれるまちづくりの課題と、それらを解決する具体的な政策について (3) 政策評価の実施状況について</p>

5	木村 彰 人 【7】	<p>2 7月10日の豪雨被害から学ぶ災害への備えについて 福岡、佐賀、大分3県で犠牲者を出した7月10日の記録的な豪雨は、本市においても各地で土砂崩れ等の被害をもたらした。そこで、これらの被害から学ぶ災害への備えに関して2点伺う。</p> <p>(1) 太宰府市内の豪雨被害の概要と総括について (2) 被害の検証から導かれる具体的な防災対策について</p>
6	神 武 綾 【13】	<p>1 自衛隊への個人情報提供について 6月議会において今年度の提供中止を要望したが、8月4日に自衛隊へ提供された。以下2点について伺う。</p> <p>(1) 提供に至った理由と手続きについて (2) 来年度以降の対応について</p> <p>2 災害対応について 大雨や台風時の市民の不安感や被害を少しでも軽減するため、以下の現状と改善の必要性について2点伺う。</p> <p>(1) マンホールの点検、浸水、土砂崩れ予想地域の巡回について (2) 学童保育所閉所時の児童の居場所について</p> <p>3 マイナンバーカードについて マイナンバーカードは健康保険証との一体化で、取得の義務化が懸念されている。それを後押しするかのようにマイナンバーカード利用による事業展開に取り組み、「市民カード化」を進める自治体もある。マイナンバーカード利用事業について本市の見解を伺う。</p>
7	船 越 隆 之 【9】	<p>1 太宰府市民政庁まつりについて 新型コロナウイルス感染症の拡大により3年間太宰府市民政庁まつりを開催することができなかったが、今年は9月30日に大宰府政庁跡において開催されることとなった。 前回までの太宰府市総合体育館「とびうめアリーナ」駐車場から、今回、会場が大宰府政庁跡に変更になった件について伺う。</p> <p>2 四王寺林道の側溝整備について 四王寺林道の側溝整備について、大野城市側は整備が進んでいるが、太宰府市側は遅れているように思われる。太宰府市側の今後の側溝整備計画について伺う。</p>
8	橋 本 健 【17】	<p>1 本市の空き家対策について</p> <p>(1) 空き家の現状と取組みについて 令和2年3月に太宰府市空家等対策計画が策定されたが、本市の空き家の現状とこれまでの取組みについて伺う。</p> <p>(2) 空き家の課題と対策について 高齢化や独居世帯も多くなり、空き家は増加傾向にある。その場しのぎではなく事前の予防が必要であると考えますが、その対策について伺う。</p> <p>(3) 今後の空き家の利活用促進について 中古住宅の流通促進も大切だが、国の補助を活用した積極的な支援制度を推進する考えはないか市の見解を伺う。</p>